



西有田中学校だより

第12号(2025.8.25)

文責: 中尾 恵子

学校教育目標: 自ら学び、進んで行動し、互いを認め合う生徒の育成

# 至誠一貫

## 2学期始業式の話

戦後80年を迎えた厳しい暑さの夏は、どのように過ごしていましたか？日焼けをして体つきがたくましくなった印象の1・2年生、日焼けしていた顔が白くなって真剣な顔つきになっていた3年生の姿が見られました。

厳しい暑さは、当分の間続く予報です。学校生活のリズムを取り戻しつつ、体調を整えながら乗り切っていきましょう。

さて、7月18日の全校集会にみなさんに3つのお願い(3S)の話をしました。安全、信用、スタディ(学習)の3つです。このことは、昨年の夏休み前もお話ししました。

- 安全な生活を送る
- 信用を落とさない
- 学習に取り組む

さて、今日から12月までの4か月間は1年間の中で一番成長を実感できる時期です。1年間を3つに区切ってそれぞれ、「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」とすれば、これからのは4か月は「ステップ」に当たります。一番全体の力ぎを握る部分になります。

### ○3年生

進路決定に向かい、自分が決めたことに責任を持ち、実現するための努力を惜しまことなく、充実した生活と学習に取り組んでほしい。

### ○2年生

実質的な学校のリーダーとしての役割を担い、善悪判断力を付けて部活動に加えて生徒会活動でも西有田中学校をリードしてほしい。

### ○1年生

本格的な中学校生活で、自分の良さを伸ばし自分で自分を鍛えてほしい。心身ともに中学生らしさを身に付けてほしい。

それぞれの学年の目標や自分の目標に向かい、着実に努力してください。**敵は、自分の中にいます。**目の前にことに集中して、各自で今年度のカギを握るこれからの4か月を、目標を持ち、主体的に充実した学校生活にしてください。

## 熱中症と感染症対策の継続

まだまだ暑い日々が続きます。熱中症が引き続き、感染症対策にも継続した予防対策が必要です。

学校行事も多く、生徒の力を発揮し、充実させる期間です。御家庭でも基本的な対策への御協力をお願いします。

## 「身近な心理学」シリーズ!

### 【その2】ピグマリオン効果

アメリカの心理学者ローゼンタールが、教師からの期待があるかないかによって生徒の学習成績が左右されるという実験結果を報告したことが始まりでした。他者から期待されることで、その期待に応える形で成果を向上させる傾向のことと、特に、教師の期待が生徒の学習成果に影響を与えることが多い効果で、期待によって個人の行動や成果が変化する重要性が広く認識されています。(ex;君ならきっとやれる、大丈夫、！頑張れるよ！！)

ピグマリオンとはギリシャ神話に出てくる彫刻家の名前で、ピグマリオン効果の名前の由来はギリシャ神話にさかのぼります。ピグマリオンは自らが彫った彫像に恋をし、神もその彫像に命を吹き込むという神話が由来です。